

～ピロリ除菌後の胃の検査は、内視鏡検査がお勧めです～



～ピロリ除菌後の経過観察(内視鏡検査)が大切です～

除菌後も、ピロリ菌感染胃炎の結果起きた胃粘膜細胞の遺伝子変化は残り、
除菌後胃癌の発生は稀ではありません。

医師の指示に従って、除菌後も経過観察が必要です。(目安は年1回)

日本消化器病学会では、ピロリ除菌後内視鏡検査を推奨しています。

また、特に早期の胃がんの発見においては、バリウムよりも内視鏡の方が優れています。



鎮静剤希望の場合、別途料金が掛かります。事前予約制。

ご希望の方はお電話にて、ご予約ください。

日産自動車健康保険組合 日産メディカル 045-421-8741